

せせらぎウォーク 相模川の渡し跡を訪ねて

相模川の渡し跡をウォーキングしながら巡るコースです。原当麻駅から本厚木駅まで、渡し跡や相模川沿いの寺社・公園に寄り道しながら歩きましょう。

- 移動手段 徒歩
- 所要時間 約5時間
- 施設使用料 なし
- ウォーキング距離 約15km

原当麻駅

〈徒歩〉約25分

9:00 交通の要所 ① 当麻の渡し跡

- | | | | |
|----------------------|------------------------|---------------|----------|
| 寄り道 | 〈徒歩〉約10分 | 〈徒歩〉約5分 | 〈徒歩〉約10分 |
| A 当麻山
無量光寺 | B 依知神社の
イチョウ | C 浮島弁天 | |
| 〈徒歩〉約60分 | 〈徒歩〉約70分 | 〈徒歩〉約65分 | 〈徒歩〉約70分 |

10:30 長さ日本一! ② 芝ざくらライン

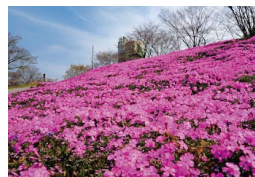
- | | | | |
|----------------------|-----------------------|-------------------------------------|----------|
| 寄り道 | 〈徒歩〉約25分 | 〈徒歩〉約50分 | 〈徒歩〉約65分 |
| D 水と緑と風
広場 | E 県立相模
三川公園 | F 有鹿神社
<small>あるか</small> | |
| 〈徒歩〉約90分 | 〈徒歩〉約65分 | 〈徒歩〉約40分 | 〈徒歩〉約25分 |

13:00 商店街からすぐ近く ③ 厚木の渡し跡

〈徒歩〉約20分

本厚木駅

③ 厚木の渡し跡
商店街からほど近い所に立つ「厚木の渡し跡」の碑。近くの相模川沿いには桜並木があり、桜の季節にまた訪れてみたいと思います。



② 芝ざくらライン
日本一の長さを誇ります。河原の土手が一面ピンクに染まる姿はとても見事です。

こんなコースも!

夏は、芝ざくらラインの代わりに座間の「ひまわりまつり」もオススメです。(詳細情報のページをご参照ください。)



① 当麻の渡し跡

相模原市側にある石碑には、その昔この辺りは宿場としてとても栄えたと書かれていました。



- 通常コース
- - - 寄り道コース
- 🏯 寺社
- 🌳 公園・森林
- 📍 その他、おすすめスポット

※所要時間は目安です。時間帯・交通事情により変動します。
※記載の時刻は現地調査時に訪れた時刻です。周遊する際の参考としてください。

① 当麻の渡し跡

当麻の渡し跡は現在の昭和橋(相模原市側)にあります。当麻の渡しは昔から交通の要所として当麻(相模原市)と依知(厚木市)をつないでいました。大山詣が盛んなころは宿場としてにぎわっていました。昭和橋の中程には相模原市と厚木市の市境があります。

住所 相模原市南区当麻

備考 トイレ・駐車場なし

② 芝ざくらライン

通称「芝ざくらライン」は、新磯地区の老人会や自治会など市民の奉仕活動、地元企業の協力を得て植栽されました。相模川河川敷に約1,400mに渡って咲く、日本一の長さを誇る芝桜です。見頃は例年4月上旬～4月中旬。芝ざくらまつりは4月上旬から中旬まで開催されています。

住所 相模原市南区新戸・磯部地先(相模川新磯河川敷)

電話 046-251-0014(新磯まちづくりセンター)

備考 駐車場あり(芝ざくらまつりの期間中は有料)

③ 厚木の渡し跡

あゆみ橋から少し上流に行った相模川沿いに「厚木の渡し跡」があり、「厚木船渡場跡」、「渡辺華山来遊記念碑」の碑が並んでいます。「厚木の渡し」と呼ばれた渡船場は、明治41年(1908)に橋が完成するまで多くの旅人に利用されました。

住所 厚木市東町8

電話 046-225-2509(厚木市文化財保護課)

備考 トイレ・駐車場なし

② 座間「ひまわりまつり」(芝ざくらラインの代わりに)

座間市では、市の花であるひまわりを7月下旬から8月下旬にかけて市内2か所の会場において見ることができ、その規模は首都圏随一です。このコースからは、相模川に近い座間会場(新田宿エリア・四ッ谷エリア)がおすすめです。

住所 座間市内(新田宿、四ッ谷地区)

電話 046-205-6515(座間市観光協会)

備考 トイレあり。公共交通機関をご利用ください。

A 当麻山無量光寺

「御影の池」は、一遍上人が自らの姿をこの池に映して、その姿を自ら木像に刻んだと伝えられています。山門は市指定有形文化財で、境内にある徳本念仏塔は市登録有形文化財に指定されています。境内は市指定史跡及び「かながわの景勝50選」に選定されています。

住所 相模原市南区当麻578番地

電話 042-778-0284

備考 トイレあり、駐車場あり

B 依知神社のイチョウ

厚木市指定天然記念物の樹齢約500年の古木2本で、神奈川県の名木100選に選ばれています。神社の由緒によると、鎌倉幕府の源頼家が建物を再建し、その記念に境内に植えたものと伝えられています。

住所 厚木市上依知1番地

電話 046-225-2509(厚木市文化財保護課)

備考 駐車場あり

C 浮島弁天

浮島弁天は相模川の浮島にありました。水害をもたらしことから島は崩されましたが、その後弁天様の化身が現れたことから弁天様を祀(まつ)り平安を祈願したとされます。

- 住所** 神奈川県厚木市上依知
(上依知浮島弁天前バス停車すぐ)
- 備考** トイレ・駐車場なし

D 水と緑と風広場

座間市と厚木市をつなぐ「座架依橋」付近の広大な河川敷が「水と緑と風広場」です。休日は多くの人でにぎわいます。

- 住所** 座間市座間入谷
- 電話** 046-252-7222 (座間市公園緑政課)
- 備考** トイレあり、駐車場あり(トイレ・駐車場とも隣接の相模川グラウンドのものを利用できます)

E 県立相模三川公園

相模川、中津川、小鮎川の3つの川の合流点の上流に作られた、県立都市公園では初めての河川公園です。施設内にはスポーツ広場も備えています。相模川の向こうに見える丹沢の山並は最高です。

- 住所** 海老名市上郷2-1-1
- 電話** 046-236-5008 (パークセンター)
- 備考** トイレあり、駐車場あり

F 有鹿神社

有鹿神社は、平安時代中期の「延喜式」神名帳に記載されている式内社・相模国十三座の一つです。

- 住所** 海老名市上郷1-4-41
- 電話** 046-234-4763
- 備考** トイレあり(閉鎖されていることがあります。) 駐車場あり



1-1 飄禄玉^{ひょうろくだま}

相模川のすぐ近くにある川魚料理の専門店。アユやマスはもちろん、珍しい「こいのあらい」などの鯉料理もあります。(毎週火曜日定休)

- 住所** 相模原市南区当麻1594番地
- 電話** 042-778-1572
- 備考** トイレあり、駐車場あり

1-2 史跡田名向原遺跡 旧石器時代学習館(旧石器ハテナ館)

全国的に数少ない旧石器時代をテーマにした施設。史跡田名向原遺跡は、発見された旧石器時代の住居状遺構から、人類の定住化の歴史を語る重要な遺跡として保存されており、平成11年1月28日に国の史跡指定を受けています。旧石器時代を中心に縄文時代や古墳時代まで学べる展示室、講演・講座・体験教室等に利用できる実習・講習室などがあり、歴史や文化財について学ぶことができます。野外展示では旧石器時代の住居跡、縄文時代の竪(たて)穴住居、古墳時代の小円墳が復元されています。

- 住所** 相模原市中央区田名塩田3-23-11
- 電話** 042-777-6371
- 備考** トイレあり、駐車場あり、入館無料

1-3 妙伝寺

この山門は、両側に毘沙門天と持国天の2つの仏像を安置していることから二天門と呼ばれ、延享3年(1746年)妙伝寺33世日応上人によって建立されたものです。丈4.8mと県下最大級の釈迦如来立像を安置する釈迦堂もあります。市有形文化財に指定されています。

- 住所** 厚木市上依知2397番地
- 電話** 046-225-2509(厚木市文化財保護課)
- 備考** 駐車場あり

1-4 モナの丘

農業を通じて自然との触れ合いによる癒し、地産地消の実践を行う、身近な都市型グリーンツーリズムの場としての施設で、農業レストラン・直売所があります。また、収穫祭や音楽会等のイベントも開催しています。(毎週月曜日定休)

- 住所** 相模原市南区下溝4390番地
- 電話** 042-777-8586
- 備考** トイレあり、駐車場あり

2-1 相模の大凧まつり

天保年間(1830年頃)から受け継がれてきた伝統行事の一つです。新戸の八間凧は、14.5メートル四方、950kgものサイズであり、毎年揚げているものとしては日本一の大きさを誇っています。5月の4日・5日に開催。

- 住所** 相模川新磯地区河川敷
- 電話** 042-771-3767(相模原市観光協会)
- 備考** 駐車場あり(限りがありますので公共交通機関をご利用ください。)

2-2 座間市大凧まつり

座間市の伝統行事「大凧まつり」は、例年端午の節句の5月4日・5日に、相模川河川敷の相模川グラウンドで実施され、多くの観覧者でにぎわいます。

- 住所** 相模川グラウンド
- 電話** 046-252-7604(座間市商工観光課)
- 備考** 公共交通機関をご利用ください。

2-3 相模の大凧センター

展示室では、毎年相模の大凧まつりの映像を自由に視聴できます。大凧ができるまでの過程が分かりやすく説明されています。ギャラリーには世界や日本各地域の伝統的な凧が展示されています。

- 住所** 相模原市南区新戸2268-1
- 電話** 046-255-1311(れんげの里あらいそ)
- 備考** トイレあり、駐車場あり、見学無料

3-1 鮎料理

「厚木といえば鮎(あゆ)」相模川を泳ぐ鮎は昔から厚木のシンボル(名産品)として親しまれています。今でも厚木市内では鮎料理を出すお店があります。(取扱期間は6月～10月中旬までです。)

住所 厚木市

電話 046-228-1131 (厚木市観光協会)

3-2 厚木の観光土産品

本厚木駅近くのアミューあつぎ地下1階には「厚木市まるごとショップあつまる」があります。厚木の名産・特産品を豊富に取りそろえています。

住所 厚木市中町2-12-15 アミューあつぎB1

電話 046-240-1213

備考 トイレあり

